

学習シラバス

教科	科目	履修学年	コース	履修区分	単位数
公民	政治・経済	3	医看・英語・人文	選択	4
使用教科書 ・副教材等	高等学校 改訂版 政治・経済（第一学習社） 最新図説 政経（浜島書店）、ニューコンパスノート政治・経済 2018（とうほう）				
学習目標	民主主義の本質に関する理解を深め、われわれを取り巻く様々な諸課題について、主体的に考察を深め、良識ある公民として必要な能力と態度を養う。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
一学期中間 考查まで	第1編 現代の政治 第1章 民主政治の基本原則と日本国憲法 ・政治と法の機能 ・人権保障と法の支配 ・議会制民主主義と世界の政治体制 ・日本国憲法の基本原則 ・平和主義と自衛隊	<ul style="list-style-type: none"> ・民主政治の本質を理解しながら、政治と私たちのかかわりについて理解する。 ・基本的人権の確立の過程を踏まえて、現代政治の特質について考察する。 ・日本国憲法の成立過程を踏まえて、三大原理について理解する。
一学期期末 考查まで	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的人権の保障と新しい人権 ・国会、内閣、裁判所の機能と人権保障 ・地方自治制度と政党政治 ・民主政治における世論の役割 第2章 現代の国際政治と日本 <ul style="list-style-type: none"> ・国際社会と国際法 ・国際連合の組織と役割と国際協力 ・国際紛争と難民問題 ・日本の外交と国際平和への役割 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法下の政治機構について理解する。 ・国民主権という立場から望ましい政治のあり方や主権者としてのあり方について考察する。 ・第二次世界大戦後の国際政治の動きを理解し、冷戦終結の歴史的意義を踏まえ、平和な国際社会建設の方策を考える。 ・国際連合の機能と役割、問題点を理解する。
一学期中間 考查まで	第2編 現代の経済 第1章 現代経済のしくみと特徴 ・経済社会の発展 ・経済主体と経済活動 ・市場経済の機能と限界 ・経済成長と景気変動 ・物価の動き ・金融と財政のしくみとはたらき ・日本経済のあゆみ	<ul style="list-style-type: none"> ・経済の基本的な概念や理論を理解する。 ・需要と供給の関係について正しく理解する。 ・基本的な用語を正しく理解すると共に財政の基本的なしくみや役割について理解する。 ・金融機関をはじめ、日本経済が抱えている問題について認識する。
一学期期末 考查まで	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の地位と役割 ・農業の現状と課題 ・消費者問題 ・労働問題 ・社会保障制度の充実 第2章 国民経済と国際経済 <ul style="list-style-type: none"> ・国際経済のしくみ ・国際協調と国際経済機関の役割 ・国際経済の諸問題と日本の役割 第3編 現代社会の諸問題	<ul style="list-style-type: none"> ・国際収支の基礎的構造を理解し、日本の特徴を理解する。 ・為替相場のしくみを理解し、その変動の要因と国際貿易に与える影響について考察する。 ・戦後の国際経済における自由貿易体制成立と過程について理解し、国際経済機関の役割について理解を深める。 ・リージョナリズムの動向を理解し、今後の国際経済と日本経済の現状と課題について理解を深める。 ・政治や経済に関する基本的な理解を踏まえ、現代の政治や経済の諸課題を追求する学習を行い、望ましい解決の在り方について考察する。
学年末 考查まで		
評価方法	【関心・意欲・態度】 出欠状況、授業態度、授業中の発表、ノート等の整理状況等で評価する。 【思考・判断・表現】 授業中の発表、ノート等の記述内容、定期考査等で評価する。 【資料活用 of 技能】 時事問題レポートや定期考査等で評価する。 【知識・理解】 小テスト、問題集、定期考査で評価する。	